

# 花咲く通信

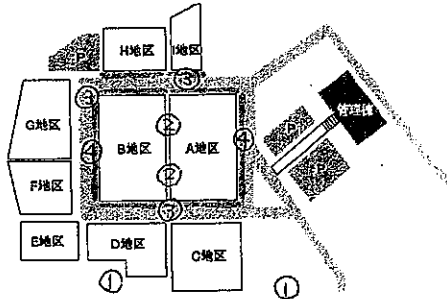
創刊号



発行日 平成 22 年 7 月  
株式会社 窓石 川西営業所  
☎ 0120-17-1483

川西大霊苑のお花・植栽等の「花咲く通信」を定期的に発行させて頂く運びとなりました。是非、お参りの際にご活用下さいませ。

## 川西大霊苑内にある夏の花・植栽



- ① あじさい  
霊苑入口から貯水池までとD地区に咲いています。
- ② さるすべり  
A地区とB地区の所に植えています。
- ③ やまもも  
今年、たくさん実がなっています。  
ご自由にお探り頂きお持ち帰り頂けます。
- ④ くちなしの花  
A地区・B地区の廻りに咲いています。

### あじさい

あじさいの花言葉「移り気」・「心変わり」とありますが、これは徐々に色が変わっていくことが花言葉の由来となっています。「一家団楽」「家族の結びつき」を象徴する花ともいわれています。



### さるすべり

樹皮が剥がれやすく幹がすべすべしており、木登りが上手な猿でも滑ってしまう事から、サルスベリ(猿滑り)と名付けられました。

### やまもも

春に赤い花が咲き、夏に丸い実がなります。実は赤から黒っぽくなるにつれて甘くなります。果実はジャムや果実酒に、樹皮は褐色の染料に使用できます。

### くちなしの花

果実が熟しても開かないので、クチナシ(口無し)と名付けられました。花言葉は、「幸福者」・「優雅」「清潔」などの意味があります。

### 金魚

管理棟の階段を下りた通路には、金魚が元気良く涼しげに泳いでいます。お参りの際には、是非一度ご覧になって、涼しんでみてはいかがでしょうか。

## ○お盆の豆知識○ ~迎え盆・送り盆~



- ① ご先祖様の霊を迎える「精霊棚」を13日の朝につくります。(浄土真宗では精霊棚は作りません)
- ② そして13日の夕方から夜に菩提寺とお墓に参り、先祖の霊を迎えます。これを「精霊迎え」とも言います。この時に、霊が迷わず帰ってこられるように焚くのが「迎え火」です。
- ③ 16日の「送り盆」の日に、お盆の間一緒に過ごした先祖の霊を送り出すのが「精霊送り」です。この時には「送り火」を焚きます。



先祖の霊を乗せるための、なすやきゅうりで作った牛や馬もお供えします。

精霊棚はお供え物をする棚で、特に決まったまつり方はありません。まごもむしろを敷き、その上に供物や夏の菜、故人の好きな花、匂いものなどを飾ります。

お盆の牛や馬、お供え物

## わけ 川西大霊苑に決めた理由。~お客様の声~

### 緑生い茂る自然環境と充実設備が決め手

妻は花が好きだったので、植物が多く植えてある霊苑にしようと思い3ヶ所位の霊園を見学しました。その中で川西大霊苑さんは、苑内に季節折々のたくさんの植栽が植えられており、きちんと清掃・管理されていることが決め手でした。他の霊園では、あまり手入れがされておらず、枯葉が落ちたままになっていたりしました。緑あふれるここなら、妻も満足しているでしょうし、喜んでいると思います。又、年忌法要も眠っているこの場所で執り行う事が出来ますし、親族一同皆大変喜んでおります。

川西市 I様

### 無料送迎バスが魅力です

私は車を持っていないので、用事の際はいつも息子に頼んで連れて行ってもらっていました。息子も忙しくなかなか時間が合わず数年前に、息子のお嫁さんの実家がこちらにお墓があり、川西大霊苑を紹介され、一緒に見学に来てみました。こちらの霊苑は、苑内は綺麗で道路は広い段差がないので安心してお参りができます。何より無料送迎バスがあることが一番の魅力でした。今では息子に頼まなくて良いので気軽にお参りに来ております。

尼崎市 T様

○今回インタビューにお答え頂いた2組のお客様大変ありがとうございました。